



議長  
山本 久夫

# 新年の ご挨拶



町長  
大西 勝也

新年明けましておめでとうございませう。住民の皆さまには、輝かしい新春を健やかに迎えるのことに心からお慶び申し上げます。

東北地方太平洋沖地震からはや3年が経とうとしています。復興が軌道に乗ったとはいえ、今なお多くの方が深い悲しみや喪失感と共に避難所生活を強いられる状況を考えるとき、私たちはこの教訓を決して無駄にすることなく南海トラフ地震

対策に最大限生かすことであります。

本町では、一昨年3月31日に内閣府から衝撃的な新想定が示され、混乱もありましたが、それでもあきらめず、課題にしっかりと向き合っていたいただきました住民の皆様にご心より敬意と感謝を申し上げます。

本町が抱える課題は、近い将来必ず起きる南海トラフ地震対策をはじめ、福祉、教育、産業対策など多岐にわたり、どれ一

つをとりましても簡単に解決できる課題ではありませんが、皆様との対話を大切に一歩一歩、歩を進めてまいりたいと思っております。どうかご支援、ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

今年一年が皆様にとりまして平穏で幸せな年となります事を祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。

新年明けましておめでとうございませう。皆さまには、輝かしい新春を健やかに迎えるのことに心からお慶び申し上げます。

また、日頃より、町政の発展に多大なるご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、昨年は、喫緊の課題であります津波防災の対応に明け暮れた一年でした。黒潮町は震災対策をはじめ、少子高齢化、

産業振興、中山間地域の持続な

ど多くの課題を抱えておりますが、町民の暮らしと命を守る取り組みをさらに推進しなければなりません。皆さまが安心できる施策を講じることが必要であり、新年を迎え、改めて議会の重責を肝に銘じながら黒潮町のさらなる躍進に向け、誠意努力してまいる所存でございます。

皆さまの声が行政に十分反映されるよう、議員一同全力で取

り組んでまいります。

どうか、この一年が皆さまにとりまして、良い年でありまして、新年のご挨拶とさせていただきます。